

適用規格					
定格	使用温度範囲	-35 °C ~ 85 °C (注1)	保存温度範囲	-10 °C ~ 60 °C	
	電圧	AC/DC 50 V			
	電流	信号端子 0.3 A 電源端子 4.0 A			
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	AC 20 mV, 1 kHz, 1 mAで測定する。	信号端子 50 mΩ以下 電源端子 30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 150 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機械的性能	繰り返し動作	10 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ以下 電源端子 30 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10~55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2 °C, 湿度 90~95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ以下 電源端子 30 mΩ以下 ②絶縁抵抗：50 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 -55 → +85 °C 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は 2~3 分)	①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ以下 電源端子 30 mΩ以下 ②絶縁抵抗：100 MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	二酸化硫黄	濃度25 ppm, 25 °C, RH 75 % に 96 時間放置する。	①接触抵抗： 信号端子 50 mΩ以下 電源端子 30 mΩ以下 ②機能を損なう異常のないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
備考			承認	WR. FUKUCHI	20201225
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。			検図	TS. MIYAZAKI	20201225
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402, IEC 60512を適用する。			担当	RH. KITAGAWA	20201225
			製図	DS. HIROWATARI	20201225
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-345876-78-00	
HRS	製品規格表		製品名	BM22-6S-V (78)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0677-1004-1-78	△ 1/1